

# 株式会社レスター

## 2026年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

2025年8月8日

### <将来の見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。実際の業績は、様々な外部要因、内部要因の変化により、これらの業績見通しとは異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与える重要な要素には、世界・日本経済の動向、急激な為替相場の変動並びに戦争・テロ活動、災害や伝染病の蔓延等があります。本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

<お問い合わせ先>  
レスター 広報・IR室  
E-mail: [irpr@restargp.com](mailto:irpr@restargp.com)

## Agenda

- 1 2026年3月期第1四半期 連結業績ハイライト P4
- 2 2026年3月期 連結業績予想及び配当予想 P14

## Agenda

- 1 2026年3月期第1四半期 連結業績ハイライト** P4
- 2 2026年3月期 連結業績予想及び配当予想 P14

# レスターグループ 経営理念

## Mission ミッション

情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、  
社会の発展に貢献します

## Vision ビジョン

あらゆるニーズに対応できる  
「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指します  
  
世界・社会貢献・共創と革新

## Values バリュー

多様な考えを受け入れ、共創を通じて、新しい文化や価値を創り出します  
  
常に高い目標を掲げて、革新的な発想と情熱で、挑戦し続けます  
  
活躍の場を世界へと広げ、持続可能な社会の発展に貢献します

# レスターグループ事業概要

## 会社概要



会社名

株式会社レスター（英文名: Restar Corporation）

本社所在地

東京都港区港南二丁目10番9号 レスタービルディング

代表取締役

会長CEO 今野 邦廣

社長COO 林 真一

資本金

43.8億円

従業員数

4,483人(2025年3月末時点)

設立

2009年10月

上場取引所

東京証券取引所 プライム市場

証券コード

3156

## 事業紹介

### デバイスBU\*

#### デバイス事業

デバイス販売  
エンジニアリング、信頼性試験  
デザインサービス、ソリューション提供

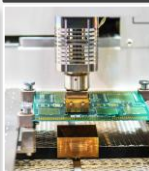


調達  
トレーディング  
サービス



#### EMS事業

電子機器の  
受託製造  
サービス  
(EMS)



### システムBU

#### システムソリューション事業

電子機器の販売  
設計/施工/保守



決済関連  
NFC機器  
開発/製造  
輸入/販売



#### エコソリューション事業

再生可能  
エネルギー発電



電力供給  
売買仲介  
コンサル  
ディング

完全閉鎖型  
植物工場



### IT & SIer BU

ソフトウェア開発  
産業用PC  
設計/製造  
半導体設計



\*BU:ビジネスユニット

## 売上高

**133,529**百万円  
(前年同期比 1.4%減)

- M&Aや合併会社設立による**連結子会社化**に伴う増収(↑)
- デバイス事業における**高機能カメラ**や**モバイル機器を中心**とした**民生向け**の売上は伸長したものの、**車載及び産業機器向けが減収(↓↓)**

## 営業利益

**1,641**百万円  
(前年同期比 64.5%減)  
▶ 営業利益率 1.2%

- デバイス事業における**為替変動の影響**による**売上総利益の悪化**や**販売ミックスの変化に伴う売上総利益率の低下(↓)**
- エコソリューション事業における電力の**需給調整市場の競争激化(↓)**

## 親会社株主に帰属する 四半期純利益

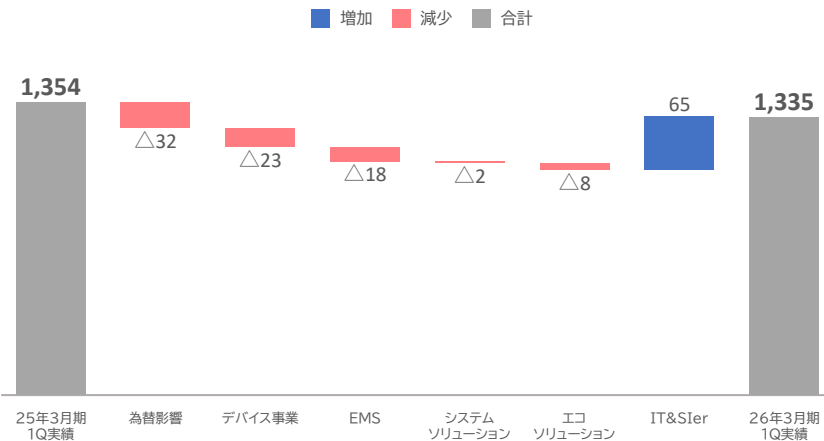
**348**百万円  
(前年同期比 88.4%減)  
▶ 四半期純利益率 0.3%

- 営業利益の減益に伴う減益(↓)

(単位:百万円)	2025年3月期 第1四半期		2026年3月期 第1四半期		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	135,425	—	133,529	—	△1,896	△1.4%
売上総利益	12,264	9.1%	10,646	8.0%	△1,618	△13.2%
販売管理費	7,640	5.6%	9,004	6.7%	1,363	17.9%
営業利益	4,624	3.4%	1,641	1.2%	△2,982	△64.5%
経常利益	3,530	2.6%	490	0.4%	△3,039	△86.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,013	2.2%	348	0.3%	△2,664	△88.4%

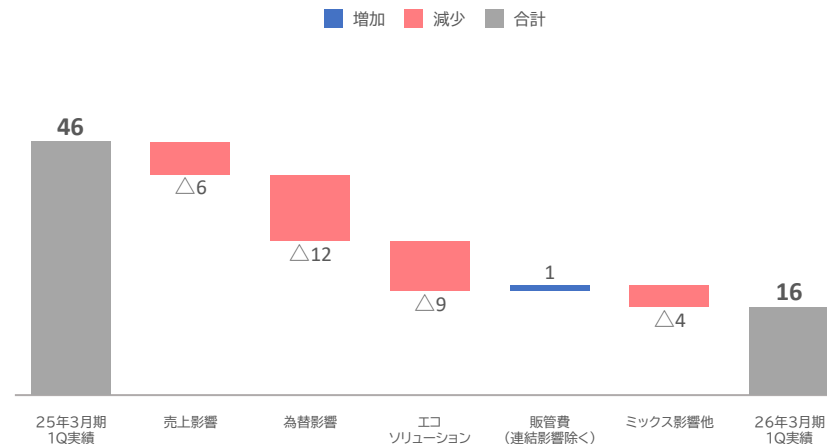
## 売上高

(単位:億円)



## 営業利益

(単位:億円)



## TOPICS

### 【売上高】

- ・ デバイス事業:M&Aや合併会社設立による連結子会社化に伴う増収(↑)
- ・ デバイス事業:車載向けにおける搭載モデルの生産終息に向けての影響や産業機器向けにおける実需低調(↓↓)
- ・ EMS事業:前年同期におけるスマートフォン新機種への搭載効果の剥落により減収(↓)
- ・ IT&SIerBUの連結効果による増収(↑)

### 【営業利益】

- ・ IT&SIerBUにおける、M&Aや合併会社設立による連結子会社化の増収効果(↑)
- ・ デバイス事業における為替変動の影響による売上総利益の悪化や販売ミックスの変化に伴う売上総利益率の低下(↓)
- ・ エコソリューション事業:新電力分野における需給調整市場での競争激化(↓)

### 【為替レート】

25年3月期1Q:155.8円/\$

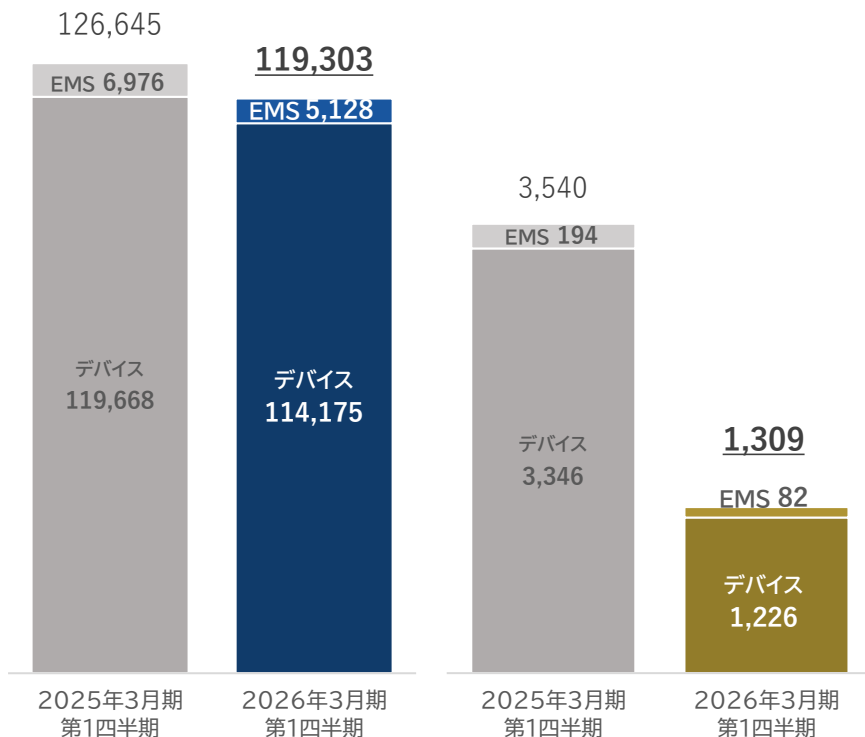
26年3月期1Q:144.5円/\$



(単位:百万円)

## 売上高

## セグメント利益



## EMS

前年同期におけるスマートフォン新機種への搭載効果が剥落したことにより減収

## デバイス

連結子会社化(2024年7月Restar Dexerials Hong Kong Limited、2025年1月Restar Dexerials Korea Corporation、2025年2月Restar Dexerials Taiwan Corporation)に伴う増収、高機能カメラやモバイル機器を中心とした民生向けの売上高は伸長したものの、車載向けにおける搭載モデルの生産終息に向けての影響や産業機器向けにおける実需低調により減収

## セグメント利益

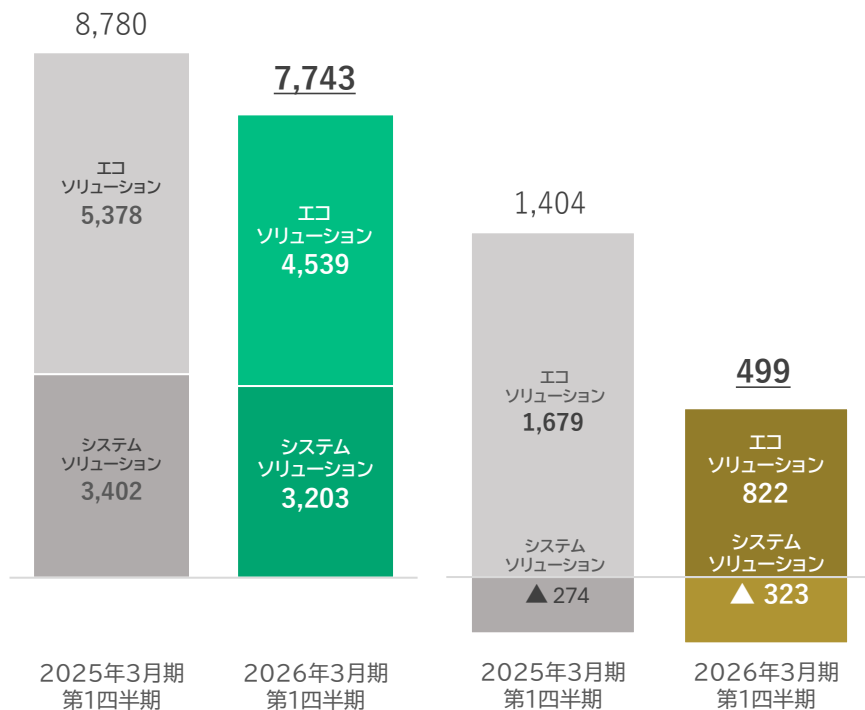
デバイス事業における為替変動の影響による売上総利益の悪化や販売ミックスの変化に伴う売上総利益率の低下などにより減益

# システムビジネスユニット

(単位:百万円)

## 売上高

## セグメント利益



## エコソリューション

太陽光発電所の新規稼働に加え、リパワリングなどのメンテナンス強化による増収効果があったものの、新電力分野における需給調整市場での競争激化により減収

## システムソリューション

防衛関連分野においては新規入札案件の獲得などにより堅調に推移したものの、海外製決済端末などのシステム機器における販売が低調に推移し、やや減収

## セグメント利益

主にエコソリューション事業における減収により減益

- 2024年9月27日に中期経営計画の柱である4BU体制の新BU「IT & SIerBU」の基盤を担うPCIグループを連結子会社
- PCIグループの強みであるソフトウェア開発やソリューション開発・保守等の情報サービス事業を軸に、両社の強みを生かした技術リソースの強化並びに企画提案等の上流プロセスへの展開を加速させ、更なる市場の深耕・拡大を図る

## 売上高

6,481百万円

## セグメント利益

209百万円

## IT & SIer

PCIグループの技術力を活用し、当社グループの顧客基盤を活かした案件獲得に向けた提案活動を推進する中、精密機器メーカーや産業機器メーカーなどの製造業における新規領域での案件も獲得

## 〈資産の部〉

(単位:百万円)

2025年3月末	2025年6月末
310,022	<b>305,799</b>
<div> <div>売掛金 113,713</div> <div>商品及び製品 53,647</div> <div>現金及び預金 44,417</div> <div>その他流動資産 28,791</div> <div>固定資産 69,407</div> <div>繰延資産 46</div> </div>	<div> <div>売掛金 106,487</div> <div>商品及び製品 55,609</div> <div>現金及び預金 44,461</div> <div>その他流動資産 28,551</div> <div>固定資産 70,648</div> <div>繰延資産 42</div> </div>

(単位:百万円)

資産の部	主な増減要因
流動資産	その他流動資産 +3,090、 商品及び製品 +1,962、 売掛金 △7,225、電子記録債権 △4,285
固定資産	その他有形固定資産 +1,516

## 〈負債・純資産の部〉

2025年3月末	2025年6月末
310,022	<b>305,799</b>
<div> <div>短期借入金 52,539</div> <div>支払手形及び買掛金 71,724</div> <div>その他流動負債 20,887</div> <div>固定負債 64,810</div> <div>純資産 100,061</div> </div>	<div> <div>短期借入金 47,227</div> <div>支払手形及び買掛金 74,710</div> <div>その他流動負債 20,756</div> <div>固定負債 64,637</div> <div>純資産 98,468</div> </div>

負債・純資産の部	主な増減要因
流動負債	支払手形及び買掛金 +2,985、 短期借入金 △5,311、賞与引当金 △873
固定負債	—
純資産	その他有価証券評価差額金 +142、 利益剰余金 △1,338、為替換算調整勘定 △225

自己資本比率\*1

25年3月末  
**27.7%**(29.3%)

25年6月末  
**27.6%**(29.2%)

\*1()内の数字は、ハイブリッドローン(劣後特約付きローン)を加味した格付上の数値  
(2024年8月に調達したハイブリッドローン(劣後特約付きローン)100億円については格付上の資本性50%を考慮して計算)

ネットD/Eレシオ\*2

25年3月末  
**0.6倍**

25年6月末  
**0.6倍**(小幅改善)

\*2ネットD/Eレシオ=(リース債務を除く有利子負債－現金及び預金)÷自己資本

→安定的に1.2倍を下回る水準を維持

## Agenda

- 1 2026年3月期第1四半期 連結業績ハイライト P4
- 2 2026年3月期 連結業績予想及び配当予想 P14

(単位:百万円)	2025年3月期 通期実績	2026年3月期 通期見通し <sup>*1,2</sup>	2026年3月期 第1四半期実績	進捗率
	金額		金額	
売上高	561,001	600,000	133,529	22.2%
営業利益	14,174	16,000	1,641	10.2%
経常利益	9,559	12,500	490	3.9%
親会社株主に帰属する 純利益	7,473	7,500	348	4.6%

<sup>\*1</sup> 2025年5月14日に発表した通期業績見通しからは変更ございません。

<sup>\*2</sup> 現時点においては、米国の各国への関税措置による当社業績への直接的な影響は軽微であると認識しております。  
今後、開示すべき重大な影響が見込まれる場合には速やかに公表いたします。

# ビジネスユニット別見通し

(単位:百万円)

		2026年3月期 通期見通し	2026年3月期 第1四半期実績	
		金額	金額	進捗率
売上高	デバイスBU	530,200	119,303	22.5%
	デバイス	504,700	114,175	22.6%
	EMS	25,500	5,128	20.1%
	システムBU	42,000	7,743	18.4%
	システムソリューション	24,000	3,203	13.3%
	エコソリューション	18,000	4,539	25.2%
	IT&SIerBU	27,800	6,481	23.3%
	連結	600,000	133,529	22.2%
セグメント利益	デバイスBU	12,450	1,309	10.5%
	デバイス	12,000	1,226	10.2%
	EMS	450	82	18.3%
	システムBU	3,350	499	14.8%
	システムソリューション	650	△323	－
	エコソリューション	2,700	822	30.4%
	IT&SIerBU	1,950	209	10.7%
	全社・調整	△1,750	△375	－
	連結	16,000	1,641	10.2%

# 株主還元方針及び配当予想

## 株主還元方針

### ■ 2027年3月期を最終年度とする中期経営計画の期間の基本方針

- ・ 安定的な株主還元の充実、成長領域への積極的な投資と財務健全性のバランスを考慮
- ・ 連結株主資本配当率(DOE\*)4%以上
- ・ 安定的且つ継続的に増配の実施
- ・ 余剰資金については機動的な自社株買い

\*DOE(Dividend on Equity):株主資本配当率 = 配当額÷株主資本 = 配当利回×PBR  
株主資本をベースとするため、配当性向に比べて、利益のブレに対する影響が少なく、安定的な配当となります。  
当社は、株主の皆様安心して長期保有いただけるよう、DOEを重要な指標として捉えて、株主還元を行ってまいります。

## 2026年3月期 配当予想

第2四半期末

60 円

期末

65 円

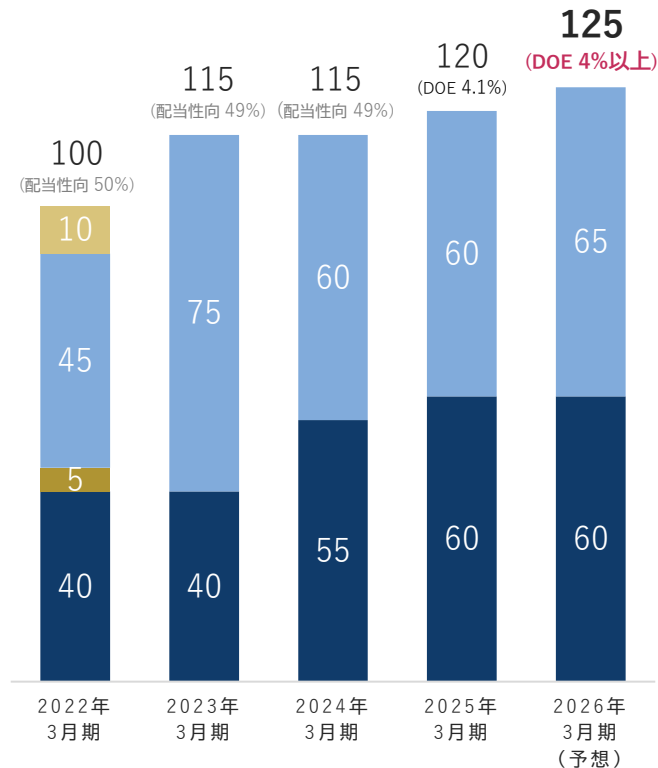
合計

125 円

## 1株当たり配当金

(単位:円)

■ 第2四半期 ■ 期末 ■ 記念配当・特別配当





エレクトロニクスに関する世界中の課題を解決する。

